

第 32 号

発行日 令和6年3月1日

発行者

杉戸町スポーツ少年団

広報委員会

☎ (0480) 33-1111

「夢・希望・挑戦 未来への助走」

杉戸町教育委員会 教育長

伊藤 美由紀



杉戸町スポーツ少年団の皆様におかれましては、日頃より生涯スポーツの普及・発展並びに青少年の育成に多大なるご尽力を賜り、深くお礼申し上げます。

また、卒団生の皆様には、長い間スポーツ少年団活動に熱心に取り組まれたことに対し、心から敬意を表するとともに、暗れて卒団を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。これまで仲間と共に歩んできたスポーツ少年団活動の経験を活かし、中学生として、更に成長・活躍されることをご祈念いたします。

さて、コロナ禍前の日常生活が戻り、小さな希望の光が灯される中、スポーツ競技を通して、国内外の選手たちが喜びを分かち合う姿を目にする機会が増えました。そして、国内では観客の声出し応援も許容され、平時のスポーツシーンが戻ってきたことを実感しています。

そのような中、昨年は、世界フィギュアスケート選手権での日本人選手の高メダル獲得、ワールド・ベイスポール・クラシック(WBC)で

の日本代表・侍ジャパンの優勝、車いすテニス4大会歴代最多優勝50回の国枝慎吾選手現役引退・国民栄誉賞受賞、バレーボール男子日本代表とバスケットボール男子日本代表のバリ2024大会出場権獲得など、世界での活躍と世界への躍進を体現する出来事が多く、刺激を受けた方も多かったのではないのでしょうか。

また、杉戸町においても、昌平高等学校サッカー部・ソフトテニス部、硬式テニス部・女子バスケットボール部・女子陸上競技部や、杉戸高等学校ダンス部・陸上競技部、町スポーツ少年団杉戸ジュニアテニスクラブらが全国大会で健闘いたしました。更に、杉戸町出身の高校生がバトントワリーングで世界大会出場というビッグニュースに、驚きを隠せませんでした。

そして、この夏、フランスにて「2024年パリオリンピック・パラリンピック競技大会」が開催されます。2021年東京大会の日本選手団は、オリンピックでは過去最多、パラリンピックでは過去2番目の獲得メダル数を記録し、私たちに大きな感動を与えてくれました。2024年パリの大舞台において、再び日本選手団が大活躍することを期待するばかりです。

卒団生並びに在団生の皆様には、先輩方が歩んだ道筋を辿ることが成功への近道と考える人もいるでしょう。それもまた然りですが、少し速回りでも新たな道筋を歩んでみることも新たな発見と成長が待っているかもしれません。オリンピックの今年、大舞台や新競技で全力を注ぎ挑み続けるアスリートの姿を

見て、自分の力と夢を再確認し、希望の未来に繋げて頂ければと願っています。

結びに、杉戸町教育委員会といたしましては、スポーツ少年団の皆様と共に、スポーツを通じた子ども達の健全育成に取り組みんで参りますので、今後とも変わらぬご尽力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

「スポーツは いろいろあって楽しい」

杉戸町スポーツ少年団 本部長

大塚 国夫



杉戸町スポーツ少年団の指導者・母集団の皆様には、日頃より少年団活動の普及に多大なるご支援、ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

昨年十月八日(日)国体記念運動広場で開催されました、杉戸町スポーツフェスティバル2023には、延3000名以上の参加がありました。役員の皆様ご苦勞様でした。当日は、国体記念運動広場で「グラウンドゴルフ」の初心者体験コーナー、目指せホールインワン(15m)。「スポーツ推進員」による体力測定とモルック。「子育て支援センター」による親子でフィールドアスレチックごっ

こ。「すぎスポ」のポッチャ、輪投げ、ディスクゴルフ、ターゲットゴルフ、昔の遊び。「ソフトテニス」のラケットでボールを打ち、風せんに当てる的当。「体操」のトランポリン体験。「剣道」の体験・合面クイズ、ルールの説明。「サッカー」のキックターゲット、PK対決。「野球」のティーパード、ストラックアウト、スピードガンコンテスト。「バスケットボール」のフリースローチャレンジ。「スギネスチャレンジ」の競技の枠を越えたミニチャレンジコーナー。生涯学習センター館内では、「空手道」による、基本移動、形演武、組手演武。「卓球」のストラックアウト、暇つぶしラリー、ガチンコ勝負。「高齢介護課」による、げんきSUGI体操体験会、体力測定。会場にはアグリパークの野菜等の販売やキッチンカーも乗り入れ、大変賑わっていました。まだまだ有りますが、杉戸町スポーツフェスティバル2023は、大変良かったと思います。

今後とも、杉戸町教育委員会、杉戸町スポーツ協会、杉戸町スポーツ推進委員連絡協議会、NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブ「すぎスポ」の皆様と共に杉戸町のスポーツ振興に力を注いで行きたいと思っております。

最後に成りましたが、学校、保護者の皆様、地域の皆様、スポーツ少年団に今後ともご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

卒団生の皆様、卒団おめでとうございませう。
良く頑張りましたね。
中学校に行っても頑張ってください。

杉戸諏訪サッカー



五年生になると、同級生もきてさらに練習がたのしくなりました。

六年生になると、自主練をたくさんして、自信をもって楽しくプレイできるようになりました。

練習のときもコーチがわかりやすくてのしくおしえてくれました。

また、自主練で何をしたら方がいいのかなども教えてもらったので上手くなろうとおもえました。

諏訪サッカーであきらめない事、協力する事を学びました。諏訪で学んだ事を生かして中学校でもがんばります。

大 串 航 菜

練習にいきたくなくて泣いた日もありました。そんなときにもコーチが一对一で話してくれました。でも、だんだん練習も楽しくなって、自主練もがんばりました。

ンをそろえることができたり、

サイドバックのケアを前の大会より安定させることができた

しました。サイドバックで出た

試合では、対戦した相手に負け

なかつたり、今までは出せな

かつた、あと一歩が出るように

なつたりして成長することがで

きました。でもそれ以上に、負

けた試合では、くやしさがあふ

れました。自分ももつとできた

ことがあつただろうし何よりも、

とどくと思っていた舞台にとど

かなかつたのがくやしくて、

サッカーで初めて涙を流しまし

た。この大会から僕の気持ちは、

もつと勝てるようになりたいと

いう思いが一層強くなりました。

六年生になってからは、チーム

のキャプテンとして一年を過ご

しました。チームをまとめるの

は、思っていたよりも大変でし

たが、どれだけ辛くても同じ六

年生、支えてくれた五年生以下

の団員、指導していただいた代

表・監督・コーチ、見守ってく

れた保護者の方々のおかげで頑

張る事ができました。一年半、

本当にありがとうございました。

蒲 生 巨

ぼくは、六年生になつてか

ら諏訪サッカーに入団しました。

最初のうちは、練習についてい

けず、毎日足を痛めていました。

夏には痛みと暑さがとてもつ

らかつた日もありましたが、

コーチや仲間にはげまされ、乗

り越えることができました。

ぼくは、たつた一年しかこ

のチームでプレーすることがで

きませんでした。この一年

でチームの一員としてプレーで

きる事への感謝と、試合に出る

責任感という大切な事を学び

ました。そして何より最高の

チームメイトとサッカーがで

きた事が本当に楽しく幸せな

時間でした。この最高の一年間

を全力でサポートしてくれた

コーチ、見守ってくれた保護者

のみなさん、そして母には感謝してもしきりません。

この一年間で学んだ大切な

事を忘れずにこれからの未来

につなげてもつともつと成長

できるように頑張ります。

短かい一年でしたが、この

最高の思い出をくれた諏訪

サッカー、本当にありがとうございました。

梅 田 昊太郎

ぼくは諏訪に5年生に入り

ました。その時は、オフサイ

ドや、シュートの仕方がわか

らなくて苦労しました。しか

しまつたく成功しないしま

くもならなくて行くきがなく

なつてしまいやめてしまいま

した。今思うにやる気の問題

やがんばれる気持ちがなかつ

たと思つてます。でもぼくは

サッカーがしたかったです。

でもならつてないとうまくな

れなかつたので、体力を付け

るため水泳を習い一年位たつ

て諏訪サッカーにもう一度入団させてもらうことができずうれしかったです。でも最初とちがってきびしくなるのががんばってキーパーというポジションも、もらえてうれしかったです。そしてまた入団してくれることを許可してくれたお母さんや保護者のみなさんや、コーチなどがおしえてくれてうれしかったです。

坂野 俊 浩

だ試合の感じになれない。失敗が怖いんだ。二回目の試合ぼくはかなりミスをしてしまった。そこから次失敗したらどうしようという不安の気持ちがなくならない、ただもう一つの気持ちがある。一番最初に出た試合、そこでは大成功したその時のうれしき、気持ちの高鳴りは忘れられないそれだけでなく悔しい思いもたくさんしてきた。その度にコーチたちや保護者の方々に支えてもらい本当にうれしかったし、ぼくたちのためにすぐ動いてくれて、尊敬し、めっちゃくちゃ感謝でいっぱいです。改めて本当に諏訪に入ってよかったです。中学に行っても諏訪に絶対行きたい。ぼくを支えてくれた中学生やコーチ陣、保護者の方々には頭が上がりません。感謝の気持ちを忘れずこれからもがんばっていきたいです。

首藤 拓 夢

杉戸体操クラブ



私は体操でたくさんのお話を学びました。特に平均台に苦戦しました。高いところで技を決めるのでとても怖いけど、諦めずにチャレンジしてたくさん技ができるようになりました。これからも体操を頑張りたいです。

長田 七海

私は、小学四年生の夏ごろから体操を始めました。頑張っ練習をして出来た時は、とてもうれしかったです。中学生になっても、努力する大切さを忘れずに頑張っていきたいと思います。

尾林 小春

ぼくは体操を6年生の6月にはじめました。さいしょはきんちようしていました。でも、やさしいコーチがおしえてくれていろいろなわざができるようになりました。

川島 陽 日

私は体操で、床、跳馬、平

均台で色々な技に挑戦しました。中でも、平均台の側転、床のロンダートバク転が難しかったです。でも、できた時はとてもうれしかったです。この経験をこれからは生かしていきたいです。

杉山 采 杷

ぼくは六年生の時、体操クラブに入りました。きっかけは、五年生の時に体操を見たことです。初めは出来なかつた技を、練習する事で出来るようになりうれしかったです。これからも、色々な事にチャレンジしたいです。

藤田 康 介

私は五年生のときから体操クラブに入りました。体操クラブに入り、始めはできなかった平均台の側転もできるようになりました。

挑戦したいです。

山田 柴 穂

杉戸倉松サッカー



でも仲間がいたから、練習や試合が楽しく出来ました。僕にサッカーを教えてくれた指導者の皆さんありがとうございます。

市村 篤 希

僕は一年生から入団しました。利き足が分からないくらい、サッカーの事が分かりませんでした。今では色々な技を覚えました。沢山の仲間に出会えて六年間楽しかったです。

遠藤 秀 斗

入団して五年。最初は何も出来ずただボールを追いかけるだけでした。だけど、指導者のお陰で、キックの仕方やドリブルが出来るようになりました。中学校でもサッカーを頑張りたいです。

染谷 颯 斗

僕は二年の秋に入団しました。最初はボールが怖く、何も出来ませんでした。そこから練習してボールにも慣れ、サッカーが楽しいと感じるこ

小川 蒼太郎

僕は年中から入団しました。初めは不安も沢山ありました。

とが出来ました。

大橋 輝

僕は四年生の時に入団しました。入った頃は、トラップやパスが上手く出来ませんでした。練習していくうちに上達することが出来ました。中学校に行っても頑張りたいです。

斉田 翼

僕は五年生で転校してきて入団しました。仲間達と出会い沢山の事を学びました。監督やコーチの皆さんに感謝します。ありがとうございます。

岩野 侑 都

僕は年中で入団しました。最初の頃は、サッカーの事が分からず、ボールを蹴ることしか出来ませんでした。でもサッカーが好きになり、練習して上手くなる事が出来ました。これからサッカーを頑張りたいです。

岩野 睦 生

僕は一年生で入団し、サッカーを通して仲間と協力する

大切などを学びました。サッカーで学んだことを活し、中学校でも頑張っていきます。ありがとうございます。

黒田 琉 成

杉戸レッドスターズ



ボールを追うことや打席で見逃すことが多かったです。けれど、チームの先輩方を手本に練習した結果難しい打球をとれるようになったり、強い打球が飛ぶようになりました。四年間共に戦った仲間や監督、コーチ、応援してくださった方々のおかげで野球がとても上達したと思います。レッドスターズで教わったことを活かし、中学校でも頑張りたいです。

関根 太 一

野球をやってきて嬉しかったことは、北葛大会優勝です。バッテリーでサインを決め緩急つけたことや、準決勝で逆転できた経験は、大きな自信につながりました。楽しかったことは、ライバルだったチームのメンバーと合同で試合をし、準優勝できたことです。僕は中学校でも野球を続けます。辛い時、苦しい時にも今まで支えてくれた人達を思

僕は、三年生の時に杉戸レッドスターズに入団しました。始

めたころは、ボールの取り方やボールの打ち方が分からず、

い出し、自分の足で乗り越えていけるよう頑張ります。五年間ありがとうございました。

安藤 大翔

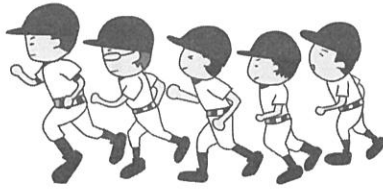
僕は、4年生にレッドスターズに入り約3年間野球をして野球の楽しさを知りました。そして、3年間の中で一番印象に残っているのは最後の庄和シニア杯で1番キャッチャーで試合に出たことです。最初は打てるか心配だったけどホームランを打ったりして良い成績を残せて杉戸や宮代の他チームの6年生の仲間とたくさん試合に勝てたことです。そして、監督やコーチには野球の基礎や楽しさを教えてもらいました。これからも教わったことを活かして頑張りたいです。

木村 蓮

僕はレッドのチームメイトから体験会に誘われたことをきっかけに杉戸レッドスター

ズに入団し、約2年間野球を続けてきました。入団したばかりの頃はボールを取ることができずあまり楽しくありませんでした。でもチームメイトや監督、コーチから野球の楽しさを学びました。中学でも活躍した姿を監督やコーチに見せることができるよう頑張ります。少年野球生活はとても充実した2年間になりました。中学でも野球を楽しく頑張っていきたいです。

石井 汰一



杉戸西サッカー



杉戸西サッカーに入り、サッカーの技術や楽しさを知りました。キャプテンになってみんなの考えを知り、それぞれの考えをまとめるのは大変でしたが、コーチや仲間のおかげでやりとげることができました。ありがとうございます。

野口 拓真

僕は6年生の時に戦った久喜東戦が1番思い出に残って

います。4年生の時に県大会をかけた試合で0対4で負けてしまいました。だけどがんばって6年生の試合で初めて勝つことができました。4年間ありがとうございました。

周 拓志

サッカーに取り組んだ6年間。たくさん練習は大変だったけど、公式戦でドリブルがあがって仲間にアシストして得点につながったのはすごく嬉しかったです。これからも色々挑戦していきたいです。

味口 大介

僕が杉戸西サッカーで過ごした3年間を一言で表すと『感謝』です。サッカーを教えてくれたコーチ、試合のサポートをしてくれた両親など、沢山の人の感謝を忘れずに過ごしていきたいです。

千葉 孝太郎

僕の杉戸西サッカーの思い出は、初めて試合でゴールを

決めた事です。その時はとても嬉しかったのでまたゴールを決めたいと思うようになりました。中学サッカーでも楽しんでがんばりたいです。

佐藤 葵

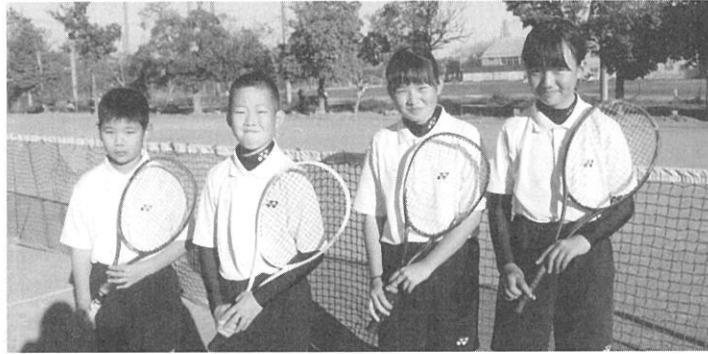
僕が杉戸西に入って特に学んだことは、仲間の大切さです。きついときやうまくいかないときなど、仲間が声をかけてくれて頑張れました。そんな仲間間は大切だなと思いました。これからもこのことを活かして生活していきたいです。

渡邊 蓮ノ助

杉戸西サッカーで一番嬉しかったことは、自分で点を入れてチームが勝ったことです。4年の夏から始めたけど、コーチや仲間の支えがあつて続けてこられました。この経験を活かして中学でも頑張りたいです。

小野原 篤人

杉戸ジュニアテニス



五年生になつたら、自分より下の子たちもたくさんいるようになって、教えることも増えてきました。中学校でも教えてもらったことを忘れないで、頑張ります。

西川 真由

私は、三年生の夏に入団しました。最初はうまく打てなかったけど、コーチや、先輩方に教えていただいて、どんどん打てるようになり、どんどん楽しくなりました。テニスの事の他にも、感謝の気持ちや礼儀もおそわりました。

私は、三年生の夏に入団しました。最初はうまく打てなかったけど、コーチや、先輩方に教えていただいて、どんどん打てるようになり、どんどん楽しくなりました。テニスの事の他にも、感謝の気持ちや礼儀もおそわりました。

ぼくは三年生から杉戸ジュニアに入団しました。初めは緊張していてクラブの人と仲良くなる事ができませんでした。だけどクラブの人が仲良く接してくれてクラブの人と仲良くなる事ができました。練習ではコーチが時には優しく時にはきびしく教えてくれました。杉戸ジュニアからは色々なことを学びました。このことは生きていく中でもずっと大切になるので一生大事にしていきたいです。

吉田 怜央

私は杉戸ジュニアに入団して、ソフトテニスができることは当たり前のように当たり前じゃ無いということに気づくことができました。暑い日も寒い日も、監督、団長、コーチ方に支えられ、練習できたことに感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、周りの人に感謝の気持ちを忘れずにソフトテニスを続けていきます。

関 根 理 乃

前じゃ無いということに気づくことができました。暑い日も寒い日も、監督、団長、コーチ方に支えられ、練習できたことに感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、周りの人に感謝の気持ちを忘れずにソフトテニスを続けていきます。

杉戸ジュニアに入団し、テニスの楽しさや厳しさを学びました。途中から入団をした僕をみんなが仲間に入れてくれて嬉しかったです。なので練習に行くのがいつも楽しみでした。練習や大会や合宿、杉戸ジュニアのみんなと出来て楽しかったです。監督、団長、コーチ、お父さん、お母さんに感謝をしています。とても良い思い出ができました。中学に行っても、大好きなテニスを頑張りたいです。

佐々木 大晴

ぼくは、二年生の時から五年間杉戸西ドラゴンズで野球を続けてきました。野球を通して仲間の大切さを学ぶことができました。四年生ころまで同級生以下の団員が少なく、チームとして野球ができるのだろうかという不安がありました。今年になり団員が増え、大会や練習試合に参加できてよかったと思います。

柏田 真翔

ぼくは、二年生の時から五年間杉戸西ドラゴンズで野球を続けてきました。野球を通して仲間の大切さを学ぶことができました。四年生ころまで同級生以下の団員が少なく、チームとして野球ができるのだろうかという不安がありました。今年になり団員が増え、大会や練習試合に参加できてよかったと思います。

杉戸西ドラゴンズ



ぼくは、十歳誕生日に野球を始めると決め、杉戸西ドラゴンズに入団しました。みんなと練習したり、休けい中に遊んだり、たくさん思い出と仲間が出来、西ドラに入っって本当に良かったと思います。中学生になっても野球を続けていこうと思います。これまで学んできたことを忘れず、がんばります。

谷田貝 泰 吏

ぼくは、五年生から杉戸西ドラゴンズに入り野球を始めました。仲間にも恵まれ、夏の暑い時や冬の寒い時などキツイ時もありましたが練習をがんばってきました。短い在団期間でしたが、かんとくやコーチ皆さんから野球のきそくやルールなど、たくさん学ぶことができました。杉戸西ドラゴンズで野球ができたこと、最高の思い出です。

知念 聖 音

僕は、一年生から野球をやっていた。西ドラゴンズ入団は、令和五年四月でまだ一年もたっていないんですけど、試合で四番、最優秀選手賞を頂きすごくうれしかった。監督、コーチの指導で上手になる事ができました。みんなと一緒にやる野球が楽しく、西ドラに会えてよかった。ありがとうございました。

中田 悠月

ぼくは、今年の夏杉戸西ドラゴンズに入団しました。その短期間で印象に残っていることは、初めてフライを捕った時です。その時うれしくて、「ヨッシャー」といったのを、今でも覚えています。他に杉戸自動車杯大会で、塁に残りホームインできたこと何よりうれしかったです。中学校でも野球を続けます。西ドラでの経験を活かしたい。

遠藤 樹

高野ジュニアソフトテニスクラブ



私が高野ジュニアに入団したのは、三年生の秋です。最初は中々打てなかったけれど、練習を重ねていくうちに打てるようになりました。初めて試合に出場した時は、勝てずにと

てもくやしかったです。試合を重ねていくうちに、ペアと協力し声を出して、六年生になって色々な試合に出場して入賞できるようになりました。これは、

コーチやお母さんの協力があつたからだと思います。これから一生懸命がんばりたいです。

今成 優奈

私が高野ジュニアに入団したのは、四年生の六月の頃です。初めてボールを打った時、打ち方もあまり分からなかったの

で前に飛びませんでした。でも今は、自分が得意なコースなどが分かるようになりました。そして、数々の試合に出て勝てるように努力し、うれしさが増していきました。私は、中学校に行ってもテニスを続けて行き、礼儀や技術を大切に成長して頑張っていきたいです。

鴨田 ころこ

私は、二年生の時に高野ジュニアに入団しました。三年生から他団の子とペアを組み、色々な大会に出場しました。六年生では関東大会にも出場し、色々な経験が出来ました。

全てコーチの皆様ののおかげです。感謝しています。大変な事もりましたが、キャプテンとして責任を持ち、団をまとめる役割も頑張りました。そして、挨拶や返事などの礼儀についても学びました。中学校でも礼儀と感謝を大切に

古川 優衣

僕は、二年生から高野ジュニアに入団しました。お姉ちゃんが入っていたから入ったのですが、僕は遊ぶ時間が減ってしまうので嫌いでした。けれど、せっかくやるのなら少しづつ努力をするようになり

ました。そうすると勝てるようになりました。そして、テニスを続けていく中で努力の大切さを知りました。テニスを続けてよかったです。コーチの皆様、ご指導ありがとうございました。

西村 陽喜

杉戸ウエストジュニア



僕は、四年生の夏からバレーボールを始めました。その頃、バレーボールに興味があり、やってみたいと思ったのがきっかけです。

始めた時は、何をやるでも上手くいきませんでした。それでも、監督やコーチは僕にいろいろなことを教えてくれました。基礎から応用までいろんなことを教えてくれたことには感謝しかありません。僕は今いるメンバーの中でも、入団するのが遅いほうでしたが、仲間たちは、僕にも仲良く接してくれました。他にも、日ごろからの生活がバレーにも影響してしまうことも教わりました。そのことから、僕は日常生活で時間を気にしたり、周りの人のことを考えて

生活しました。

僕はこの二年間で様々な人に支えていただきました。そのおかげで、感謝の気持ちを大切にしようと思いました。これからも感謝の気持ちを忘れずにいつかは自分が誰かを支えられる人になりたいです。バレーボールで学んだことをこれからにも活かしたいです。

鈴木 諒 雅

私は幼稚園の年長からバレーボールを始めました。きっかけは私の兄がバレーボールをやっているのを見て、私もやりたいと思ったからです。初めて試合に出てレシーブがうまくいったときは、自分もみんなの力になれると思ひ、うれしくなりました。練習を続けているうちに、だんだんと自信もついてきました。練習は厳しかったけれど、そのおかげでバレーボールの技術だけでなく、生活態度や礼儀

なども学ぶことができました。心が折れそうなときはいつも家族や仲間が助けてくれました。今までたくさんのことを教えてくださった監督、コーチ、温かく見守って下さった団の方々、ありがとうございます。そして、苦しいときも励まし合い、いっしょに練習を続けてきた仲間の皆さん、ありがとうございます。

私

私は中学生になってもバレーボールを続けます。ここでできたえられた強い心と学んだことを生かし、新しい仲間との絆を大切にしなが、高みを目指してがんばります。

五 嵐 明 奈



堤根ブルービッキーズ



「こんなプレーをしてみたい」僕は、その日から、野球に夢中になっていました。

野球を始めたころは、打つことも、投げることも、ほとんどが初めての経験でした。もちろん、全然うまくいきませんでした。

「僕には上手にできないのかな」と、思ったこともたくさんありました。しかし、監督を始め、コーチや両親が、いつも励ましてくれました。おかげで僕は、すごく成長することができました。

僕が堤根ブルービッキーズに入団するきっかけを与えてくれたのは、ある日、テレビで何気なく、観ていた西武対ソフトバンクの試合です。試合は、どっちが勝つか分からないどきどきするゲーム展開でした。そんな中、西武ライオンズの源田選手は、相手の得点を防ぐファインプレーを何度もしていました。

チームメイトのみんな頼りないキャプテンだったけれど、今日まで僕と一緒に野球をしてくれて、本当にありがとうございます。来シーズンからもブルービッキーズが楽しく野球ができる、あたたかいチームを目ざして、たくさん練習をしてください。最後に、今までたくさんのあたたかい指導をして下さった監督、コーチの皆さん。そして、どんな日も味方でいてくれて、僕が野球を続けることを支えてくださった両親に感謝の言葉を贈りたいと思います。

た監督、コーチの皆さん。そして、どんな日も味方でいてくれて、僕が野球を続けることを支えてくださった両親に感謝の言葉を贈りたいと思います。

三 浦 海 舞



教育委員会 社会教育課
スポーツ振興担当
☎0480-33-1111
内線493

